

6月末の死者数33人(高齢者が約6割)

1 全国との比較

★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	大阪	71	+8
2	埼玉	61	+3
3	千葉	59	+2
4	東京	57	-7
5	北海道	52	-2
5	神奈川	52	-19
7	愛知	51	-25
8	兵庫	49	±0
9	静岡	40	-14
12	茨城	33	-6

★ 人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	2.46
2	徳島	1.94
23	茨城	1.16
全国平均		0.95

※人口
R2/7/1 現在

★ 自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	0.30
2	香川	0.23
35	茨城	0.12
全国平均		0.15

※自動車台数
R2/12/31 現在

※ 全国の死者数 1,198人 対前年比 -159人(-11.7%)

2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 32件、死者数 33人】

市町村	常陸太田市、古河市が各4人で最多、次いでつくば市、神西市が各3人
地域	県南が10人で最多、次いで県北と県西が各8人、鹿行が5人、県央が2人
原因	脇見漫然が8件で最多、次いで最高速度が5件
飲酒運転	発生件数3件(前年比+3件)、死者数3人(前年比+3人)
事故類型	人対車両が13人で最多、次いで車両相互が12人、車両単独が8人 小類型では、人対車両一横断中が8人で最多
昼夜時間帯	昼間(20人 前年比+4人 構成率60.6%)、夜間(13人 前年比-10人 構成率39.4%)
死者年齢層	14~16時が6人で最多、次いで12~14時、20~22時が各5人
シートベルト	高齢者19人(構成率57.6%) ※「高齢者」は65歳以上 80歳以上13人(構成率39.4%)、70歳代6人(構成率18.2%)
その他	四輪車乗車中の死者14人中、7人がシートベルト非着用
	6月中の死亡事故(10件 死者10人)の特徴 ・高齢者の死者数が6人 ・出会い頭衝突が5件

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで

夏の交通事故防止県民運動

運動期間

7月20日(火)～7月31日(土)

スローガン

あぶないよ 画面見ないで 前を見て

運動の重点

- (1) 歩行者(特に子供と高齢者)の保護
- (2) 妨害運転や飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- (3) 自転車の安全利用の推進

